

R 4 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況及び効果について

➤ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、国において創設された交付金です。新型コロナウイルス感染症対応など、国の経済対策に関連する下記の取組について、地方公共団体が地域の実情に応じて、活用することができます。

I コロナ克服・新時代開拓のための経済対策（令和3年11月19日閣議決定）

- ①新型コロナウイルス感染症の拡大防止
- ②「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え
- ③未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動

II コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」（令和4年4月26日原油価格・物価高騰等に関する関係閣僚会議）

- ①原油価格高騰対策
- ②エネルギー・原材料・食料等安定供給対策、
- ③新たな価格体系への適応の円滑化に向けた中小企業対策等、
- ④コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援

III 物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策（令和4年10月28日閣議決定）

- ①ウィズコロナ下での感染症対応の強化

R 4 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況及び効果について

➤ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

前頁に記載した各分野における新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況および、各分野での本県の主な取組と効果については次のとおりです。

※事業によっては、本交付金以外に県の財源も活用しております。このため、事業費と交付金の活用金額は一致しない場合があります。

※本データはR4完了事業について記載しています。また、実績報告前（R7.4月予定）のため、実績報告の調整により金額等に若干の変動が生じる可能性があります。

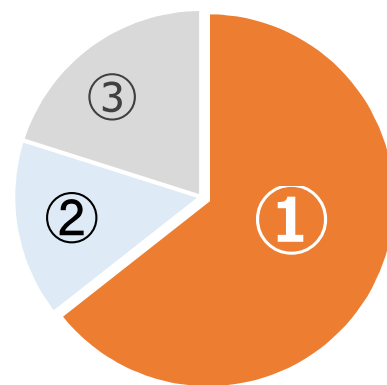
※実績報告後の確定金額は、後日、県庁HPにて公表します。

Ⅰ 「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」における活用状況

| 対策分野 | R4活用状況 | |
|--|-----------------------------|--------------|
| | 事業費（うち交付金） | 割合 |
| ①医療提供体制の確保等や感染症の影響により 厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援 | 2,958,639千円 (997,895千円) | 64.4% |
| ②「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と 次なる危機への備え | 710,289千円 (523,758千円) | 15.5% |
| ③未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動 | 924,133千円 (919,193千円) | 20.1% |
| 合計 | 4,593,061千円 | 100% |

<活用状況について>

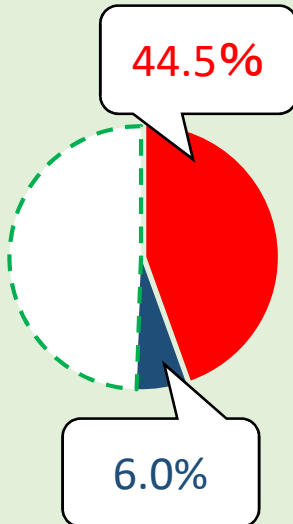
- 「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に関して、**医療提供体制の確保等や感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業者生活・暮らしの支援**分野の事業を中心に実施した。



1-① 医療提供体制の確保等や感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援

<57事業> 事業費 : 2,958,639千円 (うち交付金 997,895千円)

➤ 主な取組と効果

| 事業名 | 事業費(千円) | 事業内容と効果 | 分野内に占める事業費割合 |
|----------------|-----------|---|---|
| 小規模事業支援事業 | 1,316,337 | 新型コロナの影響を受けている中小・小規模事業者に対し、講師からのタブレットを活用した経営指導を実践することで、事業者のITツールの導入等を図り、今後の事業継続に寄与することができた。 |  <p>44.5%</p> <p>6.0%</p> |
| 教育支援体制整備事業費補助金 | 178,881 | スクール・サポート・スタッフ及び学習指導員を配置することで、新型コロナ感染症対策と学習保障の両立及び教員の負担軽減を図ることができた。 | |

Ⅰ-② 「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え

<27事業> 事業費 : 710,289千円 (うち交付金 523,758千円)

➤ 主な取組と効果

| 事業名 | 事業費(千円) | 事業内容と効果 | 分野内に占める事業費割合 |
|---------------------|---------|--|---------------------------|
| 東アジア文化都市2022大分県開催事業 | 237,240 | 中国温州市・済南市、韓国慶州市とともに文化を通じた都市間交流を行う「東アジア文化都市事業」において、文化団体等が実施する芸術文化や国際交流等の活動経費に対し助成を行ったことにより、県内の芸術文化団体が積極的に活動を実施し、芸術文化活動の再活性化を図ることができた。 | <p>33.4%</p> <p>15.8%</p> |
| おおいたブランド戦略強化事業 | 112,347 | コロナ収束後の観光需要復活を見据え、県内外にPR動画などによるプロモーション、パブリシティなどによる広報を実施することにより、「おんせん県おおいた」のさらなる魅力(ブランド力)向上が図られた。 | |

Ⅰ-③ 未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動

<10事業> 事業費 : 924,133千円 (うち交付金 919,193千円)

➤ 主な取組と効果

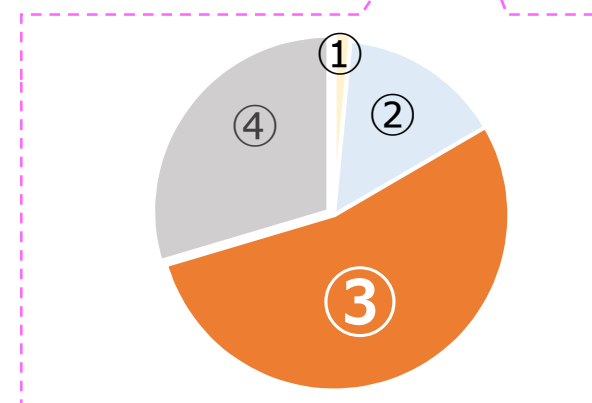
| 事業名 | 事業費(千円) | 事業内容と効果 | 分野内に占める事業費割合 |
|------------------|---------|--|---------------------------------------|
| 次世代型情報システム基盤整備事業 | 208,304 | 「デジタル・ガバメント実行計画」及び後続の「デジタル社会の実現に向けた重点計画」に基づき、行政サービスのデジタルファースト等、新しいデジタル社会に適應できる県の情報システム共通基盤を構築することにより、新型コロナウイルス禍をきっかけに加速している社会環境の構造変化に対応することができた。 | <p>22.5%</p> <p>14.4%</p> <p>9.1%</p> |
| おおいたDX共創促進事業 | 133,068 | 県内事業者の参考となるモデル事例を多様な業種・地域で10事例創出し、アフターコロナを見据え、民間事業者等のDXを推進することができた。 | |
| 医療機器産業参入加速化事業 | 54,739 | 県内の医療関連機器産業に対して、新規参入・製品開発・販路拡大とステージ応じた支援を行ったほか、オープンイノベーションの推進としてすべてのステージに関連した関係性の構築・深化に向けた取組みを行うことで、医療関連機器産業のアフターコロナを見据えた発展を促進した。 | |

II 「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」」における活用状況

| 対策分野 | R4活用状況 | |
|-----------------------------------|------------------------------|--------------|
| | 事業費（うち交付金） | 割合 |
| ①原油価格高騰対策 | 44,318千円 (44,318千円) | 1.5% |
| ②エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 457,169千円 (433,212千円) | 15.1% |
| ③新たな価格体系への適応の円滑化に向けた 中小企業対策等 | 1,627,603千円 (1,215,997千円) | 53.8% |
| ④コロナ禍において物価高騰等に直面する 生活困窮者等への支援 | 894,358千円 (894,358千円) | 29.6% |
| 合計 | 3,023,448千円 | 100% |

<活用状況について>

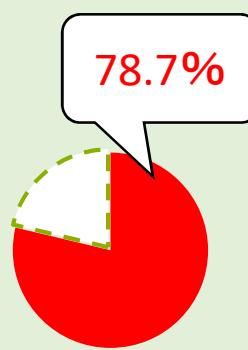
- 「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に関して、**新たな価格体系への適応の円滑化に向けた中小企業対策等**の事業を中心に実施した。



II-② エネルギー・原材料・食料等安定供給対策

<5事業> 事業費 : 457,169千円 (うち交付金 433,212千円)

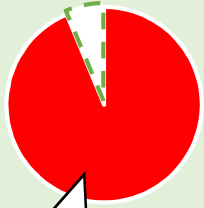
➤ 主な取組と効果検証

| 事業名 | 事業費(千円) | 事業内容と効果 | 分野内に占める事業費割合 |
|--------------------|---------|---|---|
| 短期集中県域支援品目生産拡大推進事業 | 359,945 | 短期集中県域支援品目（ねぎ、ピーマン、高糖度かんしょ、ベリーツ（いちご））について、大規模経営体やJAが行う出荷調整施設や育苗施設等の整備を支援するとともに規模拡大に向けた生産基盤（資材・機械）の整備を支援したことにより、労働力不足や資材費高騰等の影響が軽減され、対象品目の規模拡大が図られた。 |  <p>78.7%</p> |

II-③ 新たな価格体系への適応の円滑化に向けた中小企業対策等

<4事業> 事業費 : 1,627,603千円 (うち交付金 1,215,997千円)

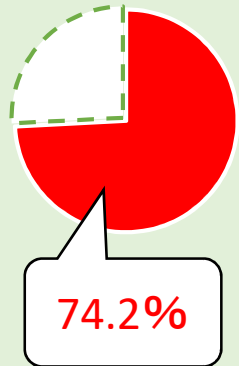
➤ 主な取組と効果

| 事業名 | 事業費(千円) | 事業内容と効果 | 分野内に占める事業費割合 |
|--------------------|-----------|---|--|
| 地域消費喚起プレミアム商品券支援事業 | 1,525,441 | 県内全市町村がプレミアム付商品券の販売を実施したことにより、コロナ禍や物価高騰の状況における消費拡大や地域経済の活性化に寄与した。 |  93.7% |

II-④ コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援

<5事業> 事業費 : 894,358千円 (うち交付金 894,358千円)

▶ 主な取組と効果検証

| 事業名 | 事業費(千円) | 事業内容と効果 | 分野内に占める事業費割合 |
|------------|---------|---|---|
| 子ども医療費助成事業 | 663,692 | 子ども医療費を軽減する市町村に対し助成することで、新型コロナウイルス感染症によって経済的に打撃を受けた子育て家庭の経済的負担を軽減し、子供たちの健康保持と健全育成を図ることができた。 |  <p>74.2%</p> |

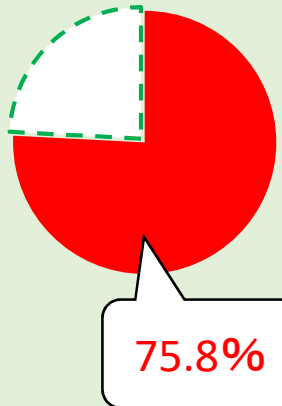
Ⅲ 「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」における活用状況

| 対策分野 | R4活用状況 | |
|---------------------|-------------------------|------|
| | 事業費（うち交付金） | 割合 |
| ① ウィズコロナ下での感染症対応の強化 | 149,257千円 (76,674千円) | 100% |
| 合計 | 149,257千円 | 100% |

Ⅲ-① ウィズコロナ下での感染症対応の強化

<5事業> 事業費 : 149,257千円 (うち交付金 76,674千円)

➤ 主な取組と効果検証

| 事業名 | 事業費(千円) | 事業内容と効果 | 分野内に占める事業費割合 |
|--|---------|--|---|
| デジタル田園都市国家構想推進交付金 (県事業名：未来へつなぐ学び推進事業) | 113,196 | EdTech教材の導入により、個々に合った学びの提供や、リアルタイムに教師や生徒同士が共有する場面を創出でき、コロナ禍でのICT端末の活用推進につながった。 |  <p>75.8%</p> |